

タウンミーティングまるちゃんカフェ「若者会議 online」

参加者アンケート 集計結果

1.本日の感想(参加者20名のうち、13名が回答)

	良かった	普通	良くなかった	無回答	合計
件数	13	0	0	0	13
割合	100%	0%	0%	0%	100%

2. 一番記憶に残っていること、今後してみたいことなど

高校生の皆さんが明石の街のことを真剣に考えていること
初めてタウンミーティングに参加してみて思ったのは、みんなそれぞれ意見があることです。特に子どもたちが自由に遊ぶ場所が少ないことが、よく取り上げられている印象でした。それを改善するためにどうしたらいいのか考えてみたいと思います。
みんなの意見を発散させながら繋げていこうとする過程が楽しかった！もう少し話し合いを深められたら、おもしろいものが生まれそうだったので、今後もこの機会が繋がっていけば嬉しい。
私が考えたこともないような発想を持っている人が、たくさんいて良い刺激になった。ゴミ拾いとパブリックアートを組み合わせ、子どもが自然と触れ合えるようなプロジェクトを考えるのはとても楽しそうで、子どもにも主催する側にもいい影響を与えそうだなと思った。また、そのようなプロジェクトの運営側にもまわってみたい。今までそのような市のイベントにはあまり参加してこなかったから、これから積極的に参加していきたい。
色々な企業の方や違う高校の同世代の方と、意見共有できたのが凄く嬉しかったです。自然・ものづくり・ゴミ拾いなどのイベントや、ものづくり・自習スペースなどが実際に作れたらいいなと感じました。また、そういった企画が本格的になってきたら、是非今日一緒にお話できたメンバーでどんどん進めて行けたらいいのにと感じました。
学生の方が想像以上に明石市をより良い町にしようと考えていることに驚きました。それを真剣に聞いている市の方も素晴らしいなと感じました。
若者会議があることをみんなに発信したい。
私たち市民が知らないだけで、明石市は様々なことに取り組み、計画しているということ。
前回の若者会議に比べ、色々な人達が参加されていたので、興味深い話が多く聞けたことです。今の高校生はこんなに深く物事を考えているのかと驚きました。また同じメンバーで(加えて新しい方も歓迎です)今回話した内容を、より実現するような話し合いをしていきたいです。
私以外にも市に対して同じような意見を持っている方(明石市の勉強スペースを増やしたい、今以上に利用しやすいものにしたい)とお話出来たことや、そのことについて市長さんや、職員の方々からお話を伺えたことが一番記憶に残っています。
一番記憶に残っていることは、直接市の方々とお話しできたこと。今まで、「明石市がもっとこういう風になればいいのにな」と思うことがあっても、どこにどんな風に言えばいいのかわからなかった。でも、今回このような機会があり、自分の声が直接届いていることが実感でき、また、リアルタイムの市の状態を知ることができたことがとてもうれしかった。今後は、会議の時も誰かがおっしゃられていた様に、直接会って話す機会があってもいいのかなと思った。オンラインだと、どうしても時間差やラグがあるので、一人が話し終わるまで待たないといけなく、誰から話すのか気を遣いあったりしてしまい、会話が途切れることがあった。そのため、実際に顔を見合わせて話すことで、もっと円滑でテンポ感の良い会話ができ、いい案も生まれるのではないかなと思う。

3. とりあげて欲しいテーマ、気になるまちづくりのテーマ

西明石駅周辺のまちづくりについて これから明石に求められる住みやすいまちづくりとは？
学校付近の勉強スペースの増加、図書館の座席数の増加、ゴミ拾いなどの、地域の人と触れ合いながらできるイベント。
私はゴミ箱を町に取り戻そう！というテーマで今回お話をさせて頂きました。用意していた提案として1つが海外ではよく利用されている安全性の高い「防爆ゴミ箱」というものの普及です。 2つ目は、公園や駅など人が多く集まる場所で、ごみの分別の観点から、3分別できる3連ゴミ箱を普及することです。 3つ目は、防爆ゴミ箱とは別で、透明なゴミ箱を設置することです。中身が見えることで防犯対策と共にテロ対策にも繋がるのではないかと考えました。また、袋を透明にしたデザインにこだわったごみ箱を普及できれば、よりおしゃれで清潔な印象を与えることができると思います。そしてゴミの分別もしやすくなると考えました。 メリットとして、ゴミ箱が減少した原因である不審物の投棄が改善されること、ゴミ箱が減少したことで増えた街のポイ捨てなどの改善、コンビニエンスストアの家庭ごみの不法投棄の改善などが挙げられます。実現に向けてごみの管理の問題があります。一般的に各自治体や市の管理となると思うのですが、工夫が必要だと思い、海外の例について調べてみました。 オランダではスマートゴミ箱としてセンサーを使ってゴミの量を測定し、適切なタイミングでゴミ収集車に通知がされることで、オーバーフローを防ぐと共に街の清潔さも保てるというシステムがありました。またスウェーデンでも、満杯状況をリアルタイムでモニタリングできる装置が付いたゴミ箱が設置されており、効率的にゴミ回収ができるというシステムでした。 このような先進的な取り組みを行うのは無理があり、コスト問題にも繋がると思うのであくまで一例ですが、元々あった全ての場所のゴミ箱を復活させるのも難しいと思うので、まず駅などより多くの人が利用する場所や、ポイ捨てが多く見られる場所で試行することが必要だと考えました。
明石市の企業と学生の交流、紹介。
私は学校の授業で明石の交通整備について調べていて、特に大久保西交差点の渋滞改善について調べていたのですが、今回あまり詳しく言えなかったのが、大久保西交差点の渋滞改善のための言いたい提案があります。2つあって、1つ目が、左折レーンを、県道380号線側に作ることで、2つ目が、信号の長さを調整することです。もしよかったら、交通整備してほしいです。
無電柱化計画
自習室の他には、地域で行われている祭りに来てくれる人が今以上に増えればいいなと感じるので、そういったことも取り上げていただけたら嬉しいです。
通学路の街灯が少ない。雨が多く降った時に、水があふれて道がふさがれる水路がある(通学路)。

4. 今後、また参加したいと思うか

	そう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	無回答	合計
件数	12	1	0	0	13
割合	92.3%	7.7%	0%	0%	100%

5. そのほかの感想

明石市で働いている方との、横の繋がれる・つながる場があると良いと思った
職員の方のファシリによって 1 回目と 2 回目で大いぶ雰囲気が変わっていた。みんなでフラットに和気あいあいと話し合える雰囲気づくりを、ぜひ職員の皆さんで共有して欲しいと思いました。
このような会議に参加させていただいたのが初めてで、なかなか思うように話せなかったりしたけど色々な世代の方と意見交換できて、本当に参加できてうれしかったです。貴重なお時間ありがとうございました。
私にとって成長できる刺激の多い素敵な機会でした。夏休みと冬休みという短い期間ではありましたが、一生懸命調べて学んで考えた自分の提案を、今回様々な方に見て聞いて意見や指摘、現状や課題点など私一人では思いつきもしないような角度からの鋭い意見などをいただくことができ非常に光栄に思います。私の今までの頑張りがこのような形で昇華することができて、大変嬉しくも思います。このような機会を提供していただき本当にありがとうございました。
話し合いの中でも出ましたが、オンラインも対面も可能なハイブリッド型の会議もいいなと思います。また、全市に日程を告知する前に、今回来ていたメンバーへ候補日を複数伝え、今回のメンバーが集まりやすい日で開催すると、次につながる会になるような気がします。 何度か開催すると、固定のメンバーができ、その人たちに、運営を任せるのもいいかもしれません。若者が運営、発信、実行するとより参加しやすい会議になるかと思います。 市が後ろにいるので、保護者や地域の方も安心して子供たちに参加させられるかと思います。
貴重な機会を頂いてありがとうございました。ぜひまた参加したいです。
会議が始まる前はもっと緊張感のある雰囲気かと思っていましたが、市の方々が気楽な雰囲気で話せるような取り組みをしてくださっていて、とても良かったです。はじめましての人たちと非対面で話し合うというのは、本来ならとてもハードルの高いことだと思います。ですが、自己紹介をすることで、どこの誰だかわからない人とお話するよりも、格段に話しやすくなり、担当の方が一人グループにいて進行してくださるおかげで、参加者同士も気兼ねなく話すことができました。一つ意見としては、二回目のシャッフルの時に私のチームは私を含めて二人しかおらず、時間が余ってしまったので、もう少し均等なチーム分けにしたら、さらに良くなるかなと思いました。 テスト期間だったので参加するか迷っていましたが、参加していなかったら絶対後悔していたなと思うくらい、充実した時間を過ごさせていただきました。今回はこのような機会を設けていただきありがとうございました。楽しかったです！